

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 山内 瑠花
所属 (School) 生命環境科学域自然科学類
学年 (Grade) 2年

留学先 (Name of overseas institution)
イギリス カンタベリー
コンコルドインターナショナル
留学期間 (study abroad period)
2018.02.10~2018.03.05(24日間)
記入日 (Date) 2018.03.23

留学レポート Study Abroad Report

今回、大学主催の春期イギリス語学研修に参加しましたので、その報告をさせていただきます。

動機

大学の比較的時間に余裕があるうちに海外留学をしてみたいと考えていて、この語学研修プログラムを見つけたので、よい機会だと思い参加することにしました。

出発前の準備

わたしがしたことは、基本的な単語をおさえることと、とにかく英語を聞くことです。でも留学の直前までテスト期間で、あまり英語の勉強に時間を使えなかったことをとても後悔しています。2~3カ月前くらいからリスニングや会話の練習をすると、現地でより深く英語を理解できたのではないかと思います。

ホームステイ先のお土産については、手ぬぐいや茶わん、抹茶味のお菓子やせんべいをプレゼントしました。また日本からカレールーとお米を持ってきたので、ホームステイ先で手料理をふるまい、とても喜ばれました。しかし、ホームステイ先によってはキッチンが使えなかったりするところもあるので注意したほうが良いと思います。

持ち物については、冬は日本と同じくらいの寒さなので、日本で着ている洋服を持って行きました。現地で捨てられる服を持って行って帰りに捨てるのも、荷物が減ってよいと思います。現地では日本ほどこまめに洗濯をしない家が多いので、特に下着は多めに持って行くことをおすすめします(1週間分くらい)。またイギリスは天候の変動が激しく雨がよく降るため、折り畳み傘やレインブーツは必須でした。また今年は6年ぶりに雪が降ったので寒さ対策は万全にしておくべきだと思いました。



現地での生活

カンタベリーは首都ロンドンから南東に高速電車で約1時間、普通電車またはバスで2時間弱のところにあります。ロンドンとは違い古めの建物が多く、緑も豊かで落ち着いたイギリス屈指の治安のよい街です。街の中心には世界遺産であるカンタベリー大聖堂があり、その周辺にはカフェや雑貨屋さん、パブ、スーパーや洋服屋さんなどショップが充実していました。半日ほどで街全体を回れました。

ホームステイ先は家族がすごく温かく迎えてくださいました。わたしの家のご夫婦と息子、愛犬1匹の家庭でした。わたしが最も驚いたのは、リビングに薪の暖炉があったことです。暖炉が日常にあることがすごく不思議で良い体験になりました。私の部屋にはベッドが2つと勉強机、クローゼットが用意されていました。シャワールームにバスタブはなく、トイレはシャワールームの中がありました。ドライヤーがなくて困りました。





朝ごはんはトーストとシリアルとヨーグルトで、コーヒー、紅茶、ホットチョコレートなど全部自分で用意して食べていました。夜ごはんはシェフであるホストファザーが作ってくれました。だいたい19時ごろにみんなで食べました。夜ご飯の前後にリビングで学校の宿題をして、わからないところをホストファミリーに聞きました。ごはんの後21時くらいまでテレビ番組や映画をみんなで見ました。少し難しかったですが勉強になりました。そのあとシャワーを浴びて部屋に戻って自分の時間を過ごしました。11時には就寝しました。イギリスの人たちは日本より就寝時間が早かったです。

語学学校 (Concord Internatoinal)

登校初日の午前中にクラス分けテスト (4 択問題) を受け、午後からそれぞれのクラスに分かれて授業を受けました。月曜から木曜は午前午後と授業があり、金曜は午前で授業が終了しました。午前は文法を学び、午後は英語を使って会話したりゲームをしたりしました。午前と午後でクラスメイトが変わり、午前は多国籍クラスで午後は同じ大学の生徒だけでした。午前の授業ではペアやグループで話し合ったりすることが多く、英語で自分の意見をしっかり言うことが求められました。また日本とは違い、疑問に思ったらすぐ先生に質問し解決する授業スタイルで、そういった違いにはじめは戸惑いましたが、徐々に思ったことを言うことに慣れてきて、ほかの国の人たちと意見を交換するのが楽しくなりました。韓国人や中国人、スペインやイタリアの人たちと一緒に授業を受けました。宿題が難しく苦戦しましたが、授業内容を定着させることができとても勉強になりました。午後はゲームをしたりDVDを見たり歌を歌ったりして楽しく英語に触れることができました。どの先生も個人的で優しく、親身に接してくださりとてもよい環境で英語を学べたと思います。



休日

金曜の午後と土日は授業がなかったので、カンタベリーを散策したりロンドンのほうまで出かけたりしていました。学校のエクスカージョンで Greenwich や Cambridge にも行きました。カンタベリーからバスで30分ほどのところに Whistable という港町があり、そこでフィッシュアンドチップスを食べたり、カンタベリーでアフタヌーンティーを楽しんだりしました。ロンドンでは観光や買い物をしたり、WICKED というミュージカルを見に行ったりしました (左の写真は工事中のビッグベン)。イギリスでは18歳以上で飲酒が可能なので、パブを体験したりもしました。個人的にはロンドンにある Covent Garden やリバティーロンドンという百貨店が、かわいいお店が多くてお勧めでした。日曜日は比較的どの店も開店時間が遅く、また早くに閉まるのでタイトなスケジュールになりました。また、ロンドンは治安が悪いので日本感覚で観光するとスリや詐欺にあたりるので、イギリスに限らず海外では注意して行動するべきだと思いました。



最後に

短期間ではありましたが、わたしはこの語学研修に参加して本当によかったと思っています。海外旅行では体験できないことがたくさんあり、またリアルな英語にとにかくたくさん触れることができるので、英語を学びたいと思っているひとにとって最高の環境であると思います。またさまざまな国のひとと交流したり、違う国の生活を体験することはとても良い刺激になると思います。三週間だけでしたがとても濃い毎日を経験することができました。留学を応援してくれた家族、優しく迎えていただいたホストファミリーや一緒にカンタベリーで学んだ友達にはとても感謝しています。留学を少しでも考えている方はぜひ挑戦してみてください。

